



BUSINESS REPORT

第7期 報告書

The Sun



The Sea



The Earth



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期の概況をご報告するにあたり、当社の第7期報告書をお届けいたします。

当社は今後も、業界全体の持続的成長に貢献する配合飼料業界のリーディングカンパニーを目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2021年6月 代表取締役社長 山内 孝史

経営理念

Mission

Feedをはじめの一步として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します

Vision

食の安心と感動を与え続ける企業を目指します

Values

- 常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組みます
- 安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します
- 高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します
- 「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます

当期の概況

当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために緊急事態宣言が発令され、外出自粛や休業要請等がなされたことにより、企業活動が制限されたほか、個人消費も大幅に落ち込むなど急速に経済活動が停滞しました。5月の宣言解除後に経済活動が再開され緩やかな回復基調を示しておりますが、1月に再び緊急事態宣言が発令されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社は安心安全な「食」を安定的にお届けすることを社会的な使命と捉えて責任を果たすべく、畜産・水産生産者の皆様に対する配合飼料の安定供給、消費者の皆様への安心安全な畜水産物の供給を継続しております。なお、現時点で当社の財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後の動向により業績予想に修正の必要性が生じる可能性があります。

飼料業界におきましては、中国による米国産とうもろこしの大量の買付に加え、南米の主産地であるブラジルやアルゼンチンの天候不順による作柄への懸念等により、昨年末から今年にかけてとうもろこし、大豆粕の価格は急騰しております。

畜産物につきましては、豚肉相場は家庭向けの消費によって国産豚肉の需要が増加したこと等により前年同期を大きく上回りました。鶏卵相場は生産過剰のため前年同期と比べて大きく下回って推移しておりましたが、11月以降、全国各地で鳥インフルエンザが発生し、供給量が減少したこと等により期末にかけて大幅な値上げとなりました。なお、牛肉相場は新型コロナウイルスの影響による消費の減退等により、前年同期を下回って推移しました。

こうした環境にあつて、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向けて、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などの取り組みを進めてまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、売上高は2,141億2千万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は56億7千2百万円（前年同期比4.8%増）、経常利益は60億8千1百万円（前年同期比6.0%増）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は44億3千8百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

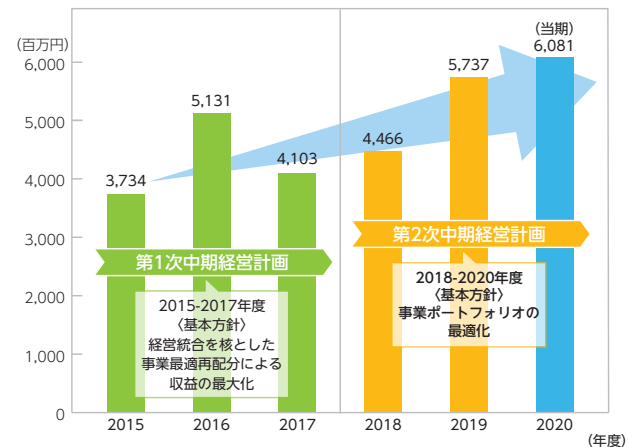
第2次中期経営計画のご報告

第2次中期経営計画は第1次中期経営計画を引き継ぎ、更なる基盤強化のための「事業ポートフォリオの最適化」を基本方針とし、持続的な成長と企業価値向上のため、下記の重点施策に取り組んでまいりました。

重点施策

- 飼料事業** 生産設備の基盤強化
 - 販売数量増加と老朽化に対応するための新工場建設
 - 既存工場の設備新設・更新
- 食品事業** ブランド力の強化
 - 食肉グループ会社を事業統合
 - ブランド生産物の開発・発売
- 海外事業** 収益基盤の確立
 - 販売エリアの拡大・販売員の増員による販売数量拡大
 - 販売数量増加に対応するための設備新設

第2次中期経営計画での経常利益の推移



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2020年3月31日現在	当期末 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	50,079	54,861
固定資産	40,800	44,390
有形固定資産	31,112	34,521
無形固定資産	391	363
投資その他の資産	9,297	9,505
資産合計	90,880	99,251
負債の部		
流動負債	43,851	42,188
固定負債	8,123	14,268
負債合計	51,974	56,457
純資産の部		
株主資本	38,631	41,559
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,508	10,484
利益剰余金	18,238	21,197
自己株式	△ 115	△ 122
その他の包括利益累計額	△ 143	730
非支配株主持分	418	504
純資産合計	38,906	42,794
負債純資産合計	90,880	99,251

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	当期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
売上高	215,050	214,120
売上原価	191,401	192,163
売上総利益	23,649	21,956
販売費及び一般管理費	18,234	16,284
営業利益	5,414	5,672
営業外収益	565	685
営業外費用	242	276
経常利益	5,737	6,081
特別利益	137	706
特別損失	168	315
税金等調整前当期純利益	5,706	6,472
法人税、住民税及び事業税	1,977	1,950
法人税等調整額	△ 111	21
当期純利益	3,840	4,500
非支配株主に帰属する 当期純利益又は 非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△ 2	61
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,842	4,438

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	前期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	当期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,127	7,737
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 7,475	△ 5,989
財務活動による キャッシュ・フロー	6,512	△ 1,550
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	164	197
現金及び現金同等物の 期首残高	2,492	2,657
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	-	△ 23
現金及び現金同等物の 期末残高	2,657	2,830

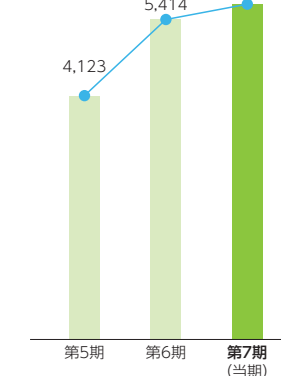
決算ハイライト

単位：百万円

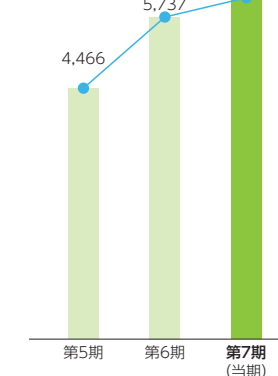
売上高



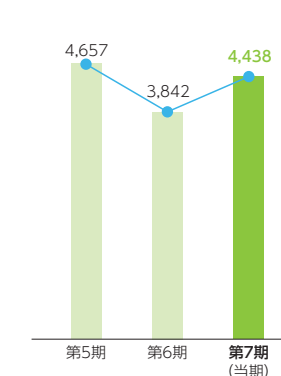
営業利益



経常利益



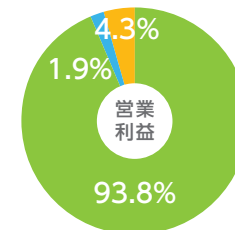
親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別営業利益構成比

飼料事業	7,557百万円
食品事業	150百万円
その他	346百万円

※ 配賦不能額調整前



第3次中期経営計画スタート

当社は、2021年度を初年度とする第3次中期経営計画をスタートさせました。

“経営統合の総仕上げ ～真のリーディングカンパニーへ！”を基本方針に

飛躍の3ヶ年とすべく取り組みを進めてまいります。



第3次中期経営計画の概要

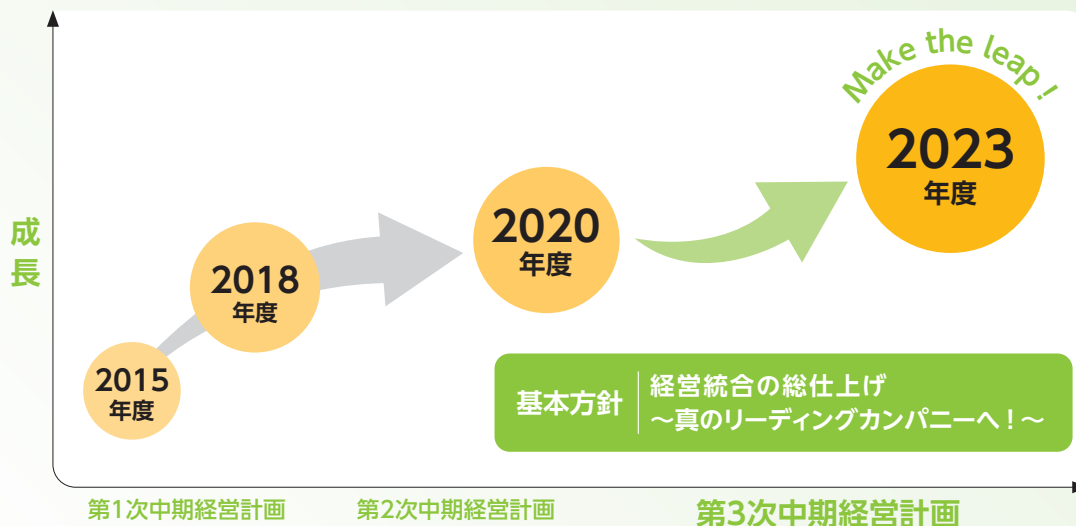
計画値 (連結)	(単位: 百万円)		
	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	215,600	220,400	224,900
経常利益	5,400	5,800	6,200

基本戦略

1. コア事業である「畜産飼料」の更なる収益力強化
2. 「水産飼料」「食品事業」「海外事業」の成長加速
3. ESG経営の推進と基盤強化

位置付けと基本方針

第3次中期経営計画は、第2次中計にて強化した事業基盤をフル活用した収益拡大の実現と、持続的な成長を可能にするための更なる基盤構築、と位置付けます。



会社情報

会社の概況 (2021年3月31日現在)

商号	フィード・ワン株式会社
設立	2014年10月1日
資本金	10,000百万円
本店所在地	横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
従業員数	933名(連結)
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
決算期	3月31日
当社グループの 主な事業内容	飼料の製造・加工・販売、 畜水産物の仕入・生産・加工・販売等

取締役及び監査役の状況 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長	山内 孝 史
代表取締役副社長	野 口 隆
取締役	畠 中 直 樹
取締役	鈴 木 庸 夫
取締役	荒木田 幸 浩
取締役 (社外)	石 塚 章 夫
取締役 (社外)	久保田 紀久枝
取締役 (社外)	後 藤 敬 三
取締役 (社外)	渡 部 修 (新任)
常勤監査役 (社外)	矢 野 栄 一
常勤監査役	齋 藤 俊 史
監査役 (社外)	椿 勲

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式情報 (2021年3月31日現在)

株式の状況

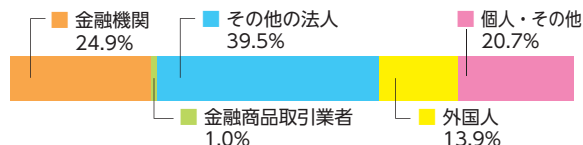
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式総数	39,477,128株
株主数	16,851名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	9,838	24.93
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,924	4.88
有限会社大和興業	1,207	3.06
ケイヒン株式会社	1,047	2.65
株式会社横浜銀行	981	2.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	967	2.45
東京海上日動火災保険株式会社	857	2.17
農林中央金庫	840	2.13
朝日生命保険相互会社	803	2.04
株式会社ヨンキョウ	600	1.52

(注) 1.持株比率は自己株式(18,501株)を控除して計算しております。
2.「役員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式105,460株は自己株式に含めておりません。
3.2020年10月1日付で普通株式につき5株を1株とする株式併合を行っており、これにより、発行済株式総数は、157,908,512株減少しております。

株式の所有者別分布状況



連絡先 (照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間：土・日・祝祭日を除く9：00～17：00

単元株式数 100株

証券コード 2060

公告方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載のホームページアドレス
<https://www.feed-one.co.jp/>

2021年6月25日

株 主 各 位

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

フィード・ワン株式会社

取締役社長 山内 孝史

第7期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本日開催の当社第7期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項

1. 第7期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会
の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第7期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)
計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、本年の期末
配当金額は普通株式1株につき普通配当金12
円50銭となりました。

第2号議案 取締役9名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、山内孝史、
野口隆、畠中直樹、鈴木庸夫、荒木田幸浩、石塚
章夫、久保田紀久枝、後藤敬三、渡部修(新任)
の各氏が取締役に選任され、それぞれ就任いた
しました。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、矢野栄一
氏が監査役に選任され、就任いたしました。

以 上